

保育教育環境評価ツールの評価の仕方

Step1 総合的に保育教育環境の現状を把握する（現状把握）

- ①「チェック項目の説明」目を通す。
- ②園や自身の取り組みと照らし合わせて、保育教育内容や質の評価を行う。
- ③「チェック欄」に実施している場合は「◎」、ほぼ実施している場合は「○」、今後実施予定である場合は「レ」点をつける。

※注意：レ点は、できていない、実施していないという「×」ではなく、今はできていないが、今後取り組もう、課題にあげて次の目標にするという意味のマークである。

Step2 現状把握から専門職や園の強みや課題・目標を把握する（新たな気づき）

- ①「評価のポイント」をよく読み、現状に沿って評価を行う。
- ②「現状把握」の欄に、「評価のポイント」項目に対して、園での取り組み、自身の取り組みについて、ここは「頑張っている」「特に気を付けている」等園や自身の強みとなる「★」をつける。
- ③実施できている場合には、「○」をつける。
- ④今はできていないが、今後の課題や目標になる項目に「*」をつける。

Step3 新たな気づきや強み、課題や目標を整理するとともに、新たな計画と実践に対して評価を行い、保育教育環境の質向上を確認する。

新たな強みや気づき、課題や目標を整理し、保育教育方針、研修計画などに取り入れ、計画的に実践し再評価を行うことで、保育教育環境の質を向上させる。